

**10月9～11日**  
**修学旅行で酪農体験**  
**横浜市立南高校が本町で民泊**



横浜市立南高校の生徒40人が10月9～11日、修学旅行で町内を訪れ、2泊3日で19戸の酪農家宅でファームステイを行いました。

都会の子どもたちに酪農への理解を深めてもらおうと、釧路地区農協組合長会と釧路地区酪農対策協議会が事務局となり、中山間事業の取り込みとして毎年修学旅行の受け入れを行っています。生徒たちは、朝晩の搾乳や子牛へミルクを与える作業などを手伝いながら、酪農家の皆さんと寝食を共にし、交流を深めました。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

**10月7日**  
**4カ月間のお稽古の成果を披露**  
**摩周おこと子ども教室の発表会**



摩周おこと子ども教室の閉講式と発表会が10月7日、福祉センターで行われました。教室は町青少年健全育成事業の一環で、町教育委員会と生田流琴友会(辻谷武喜代表)の共催で6月に開講。小学校1～6年生14人が10月まで、全9回の箏(そう)のお稽古に励んできました。

発表会では、これまで練習してきた「さくらさくら」「うさぎ」「春の小川」「きらきら星」の4曲を披露。集まった保護者などから大きな拍手が贈られました。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

**カメラスケッチ**  
**広報が行く!!**



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけつけます。お気軽にご連絡ください。

企画財政課企画係 ☎482-2913(課直通)



**10月12日**  
**行楽シーズンを迎え防犯意識の向上を**  
**全国地域安全運動の出発式**



平成24年全国地域安全運動出発式が10月12日、弟子屈警察署で行われました。本格的な行楽シーズンを迎え、犯罪の増加が懸念されるこの時期に、啓発・巡視活動によって地域の皆さんの防犯意識の高揚を図ることが目的です。

出発式には、弟子屈地区防犯協会連合会会員や警察署員など約30人が参加。青色回転灯装着車で防犯パトロールに出発しました。今後も地域での啓発活動が展開されます。

終了後、弟子屈防犯協会による泉・見晴台地区の地域防犯診断も行われました。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

**10月12日**  
**芸能発表を通して親睦を深める**  
**老人福祉大会「演芸交流の集い」を開催**



第22回弟子屈町老人福祉大会「演芸交流の集い」(弟子屈町老人クラブ連合会主催)が10月12日、福祉センターで開催されました。

町内各老人クラブの会員が一同に会し、親睦を深めることと福祉の向上を目指して毎年行われています。釧路シニア劇団「南の風」や摩周丘幼稚園、町内の文化サークルなどの皆さんによる発表が行われたほか、各老人クラブの会員の皆さんが合唱や踊りなどを披露し、たくさんの拍手が贈られていました。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

**9月29日**  
**子どもたちのかわいい歌を楽しむ**  
**ケア・サポートまつやまでミニコンサート**



高齢者向け住宅ケア・サポートまつやま(川湯温泉1)で、子どもミニコンサートが行われました。

同施設で働くスタッフの子どもたちによるコンサート。「森のくまさん」や「赤とんぼ」など、おなじみの曲をピアノで演奏したりかわいらしい手遊びを交えて歌うなどして、入居者の皆さんを楽しませました。また「幸せなら手をたたこう」「かえるの歌」を入居者の皆さんも一緒に歌って楽しみました。

同施設では、今後も定期的にミニコンサートを開催していく予定です。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

**9月25日**  
**暴力団の排除に向けて連携を強化**  
**町と弟子屈警察署が協定を締結**



町暴力団排除条例の制定に伴う協定書手交式が9月25日、役場で行われました。式では、徳永町長と谷口國廣弟子屈署長が協定書を取り交わし、相互協力を誓いました。

町は9月10日付で「町暴力団排除条例」を制定。これに伴い、情報交換などにおいて弟子屈警察とのより一層の連携が必要不可欠であることから、協定を結んだものです。

調印後、徳永町長は「平穏で安定したまちづくりに大きな流れができた」と話し、谷口署長は「町のため安心・安全のため、警察もまい進したい」と話していました。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

**10月15日**  
**「振り込め詐欺」などに気をつけてください**  
**防犯協会が自主防犯パトロール実施**



弟子屈防犯協会(田中富士男会長)の皆さんが10月15日、各金融機関で「振り込め詐欺」防止を呼び掛ける自主防犯パトロールを行いました。

国民年金の支給日である同日、高齢者の方などが「振り込め詐欺」の被害に遭わないよう啓発を行ったものです。摩周湖農協、釧路信用金庫、北洋銀行、弟子屈郵便局でリーフレットとティッシュを手渡し、注意を呼び掛けました。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

**10月14日**  
**キンムトーの紅葉を堪能**  
**川湯エコミュージアムセンターの自然ふれあい行事**



川湯エコミュージアムセンター主催の自然ふれあい行事「紅葉を見にキンムトーへ行こう」が10月14日、町内外から15人が参加して行われました。

当日の朝まで降り続いた雨も出発時にはやみ、絶好の散策日和となりました。参加者の皆さんは、センターからつつじヶ原を経由した片道約7キロの道中、足元や樹上に現れたキノコを観察したり、イチイの保存林やアカエゾマツの植林地について林野庁の専門官から解説を聞いたりしながら、約3時間半かけて到着。色づき始めた森と、静かな水面をたたえるキンムトーを見ながら食べるお弁当の味は格別でした。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

**10月5日**  
**もっと農業のことを知ってほしい**  
**J A 青年部が弟子屈小学校で出前授業**



J A 摩周湖青年部(澤入貴幸部長)の皆さんが10月5日、弟子屈小学校(阿部典子校長)の5年生を対象に、農業に関する出前講座を行いました。

本町の基幹産業である農業について理解を深めてほしいと、毎年開催しています。今回は初めて、本物の牛4頭を連れてきました。子どもたちからの質問に答えながら酪農について説明を行い、その後は児童が子牛とのふれあいを楽しみました。また、畑作についての説明も行われ、玉ねぎやカボチャなどの農産物に触れながら、熱心に聴き入っていました。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

**10月3日**  
**最栄利別川にはどんな魚がいるのかな**  
**奥春別小学校児童が魚類調査**



釧路総合振興局農村振興課による最栄利別川魚類調査見学会が10月3日に行われ、奥春別小学校(蝦名尚志校長)の児童が、最栄利別川にどんな魚がすんでいるかを調査しました。

道の農村整備事業で最栄利別川には魚道の整備が行われており、その成果を調べるために行われたもの。魚道とは、川の落差を解消して魚類が遡上しやすくしたものです。設置前はハナカジカ、スナヤツメの2種類しかすんでいませんでしたが、設置後は加えてヤマメ、イワナも確認されています。児童は網を使って魚をすくい、姿を確認していました。

平成24年度老人の日記念・100歳高齢者に対する内閣総理大臣からの祝い状と銀杯の贈呈が9月24日に行われました。今年度の対象者は、高梨ミヨさんと辻あや子さん、館マサエさん、椎名ハナエさんで、徳永町長から祝い状と記念品の銀杯が手渡されました。

これは、今年度中に100歳を迎える方々の長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝するとともに、国民が高齢者の福祉について関心と理解を深め、高齢者が自らの生活の向上に努める意欲を高めることを目的に、毎年行われています。

# 野菜をもお〜つと食べましょう!

## お手軽野菜料理レシピ

### ホウレンソウシューマイ

- 【材料(2人分)】
- ホウレンソウ 150g
  - 豚ひき肉 130g
  - 玉ネギ 30g
  - ゆでタケノコ 30g
  - 生シイタケ 2枚
  - しょうゆ 小さじ1/2
  - 酒 小さじ1
  - 塩 ひとつまみ
  - こしょう 少々
  - でんぷん 大さじ1

- 【作り方】
- ①ホウレンソウは塩を入れた湯でさっとゆでて冷水で冷まし、水気を切って茎だけみじん切りにする。
  - ②玉ネギ、タケノコ、生シイタケはみじん切りにして、刻んだホウレンソウの茎と一緒に豚ひき肉と合わせる。
  - ③②に調味料とでんぷんを入れて粘りが出るまでよく混ぜ合わせ、10等分に分けて丸める。
  - ④ホウレンソウの葉を広げて3〜4枚重ね、③を置いて包む。
  - ⑤蒸し器で6分くらい蒸す。
- ※電子レンジ(500W)を使うと、7分で作れます。

### 肉巻き長ネギ

- 【材料(2人分)】
- 長ネギの白い部分 1本
  - 豚ロース薄切り 150g(3〜4枚)
  - 酒・塩・小麦粉・油 各少々
  - しょうゆ 大さじ1
  - みりん 大さじ1
  - 砂糖 小さじ1/2
  - 粉ぞんしょう 少々

- 【作り方】
- ①長ネギは半分に切る。豚肉は長ネギと同じ長さになるように端を重ねて広げ、酒と塩を振る。
  - ②長ネギを肉で巻き、小麦粉を薄くまぶす。
  - ③熱したフライパンに油を敷き、②を肉の巻き終わりを下にして入れ、転がしながらきつね色になるまで焼く。

- ④③に火が通ったら、しょうゆ、みりん、砂糖を加え、汁がなくなるまで転がしながら焼く。
- ⑤④を食べやすい大きさに切り、粉ぞんしょうを振りかける。

### サンマのマヨネーズクリームソース

- 【材料(2人分)】
- サンマ 2尾
  - 油 大さじ1/2
  - 塩 少々
  - マヨネーズ 大さじ1/2
  - 生クリーム 大さじ1/2 (プレーンヨーグルトでもよい)
  - 粒マスタード 小さじ1/2
  - おろしにんにく 少々
  - 乾燥パセリ 適量

- 【作り方】
- ①サンマは頭と内臓を取り、3枚におろして半分に切る。
  - ②熱したフライパンに油を敷き、軽く塩をふった①を入れて焼き色が付くまで焼く。
  - ③マヨネーズ、生クリーム、粒マスタード、おろしにんにくを混ぜ合わせた物を②に掛け、パセリを散らす。
- ※焼く油をゴマ油やオリーブ油などに変えると風味が変わります。

## 調理実習のお知らせ!

- ▶日時/11月22日(木) 10時〜13時ころ
  - ▶場所/川湯ふるさと館
  - ▶内容/ドライフルーツのケーキ・伊達巻き
  - ▶定員/12人
  - ▶参加費/500円
  - ▶持ち物/エプロン、卵焼き用の四角いフライパン、巻きす
  - ▶申し込み締め切り/11月19日(月)
  - 申し込み・問い合わせ先/役場保健福祉課健康推進係(栄養士) ☎482-2935(課直通)、または役場農林課農政係 ☎482-2936(課直通)まで。
- ※調理実習やレシピのことでご意見などありましたら、栄養士までご連絡ください。

10月21日

## 環境を守りながら安全に散策を楽しんで パークボランティアがポンポン山を整備



川湯エコミュージアムセンターを拠点として自然保護活動などを行っている、環境省摩周・屈斜路パークボランティアの皆さんが10月21日、ポンポン山の整備を行いました。

ポンポン山は、火山の影響で冬でも緑のコケと虫の音が楽しめる別天地です。環境を保護するため木の階段やロープを設置していましたが、傷みが激しいため今回の補修作業となりました。紅葉が美しい秋晴れの中、ボランティアの皆さんは「荷揚げは大変でしたが、これで安全に散策が楽しめる」と、階段の板の取り換えやロープの張り直しの作業に汗を流していました。

10月15日

## 交通事故から自分の身を守って 美留和清流クラブで夜光反射材実演会



釧路地区交通安全推進協議会主催の高齢者交通事故防止夜光反射材実演会が10月15日、美留和会館で行われました。

高齢者を交通死亡事故から守ろうと、老人クラブの皆さんを対象に毎年行われています。今年は美留和清流クラブの皆さんが、実物を手にしながら夜光反射材の効果などについて説明を受けました。

講師の同協議会交通安全推進員から「夜光反射材は約120メートル先の車からも認識される」と聞き、受講者の皆さんが驚く一幕も。その後、早速靴に夜光反射材を貼っていました。

10月16日

## 雪が降っても花を楽しんでほしい フラワーマスター協会が花壇の花を入れ替え



摩周フラワーマスター協会(渡邊昇会長)の皆さんが10月16日、役場庁舎前花壇の花の植え替えを行いました。

冬の到来を前に、今まで花壇を彩り時期が終わった花を取り除き、寒さに強い植物を植えました。植えられたのは紫や白などのハボタン。耐寒性に優れ、雪の中でも美しい色の葉を楽しめるそうです。

10月15日

## 夢は弟子屈産ワイン 試験栽培中の醸造用ブドウを収穫



町では3年前から、十勝ワインで有名な池田町から提供を受けた醸造用ブドウの苗木を、美留和の玉川大学敷地、屈斜路、町民農園で生育状況や適応性を調べながら試験栽培をしています。

実りの時期を迎え10月15日、屈斜路地域での収穫を行いました。まだ本数は少ないですが、概ね順調に生育し、1本当たり約3キログラムと多くの収穫ができました。収穫したブドウはジュースにしています。弟子屈産のワインができるように、今年の春から町民農園や他地区で試験栽培の本数を徐々に増やしています。

10月23日

## ふるさとの素晴らしさを再発見 秋の名木ツアー



2006年に町が指定した名木を巡るツアーが10月23日に開催されました。春のツアーに続いて、今年度2回目のツアーです。

根釧西部森林管理署との共催で、釧路市からの参加者も含め39人が参加。名木の選考委員長を務めた須田文男さんから、樹齢などの説明を受けながら見学しました。あいにくの小雨模様でしたが、紅葉した名木に感嘆の声も聞かれました。また、普段はなかなか行くことのできないキンムトーも訪れました。

10月18日

## 教養を高め親睦を深める 釧路管内町内会連絡協議会の研修交流会



平成24年度釧路管内町内会連絡協議会研修交流会(同協議会主催・弟子屈町自治会連合会主管)が10月18・19の両日、川湯観光ホテルなどで開催されました。

管内の町内会・自治会員の研鑽と相互交流を目的に、毎年開催されています。研修会では、(財)自然公園財団の藤江晋さんが硫黄山など本町の自然の魅力と歴史について、本照寺の菅原誓之住職が東日本大震災被災地で行ってきたボランティア活動について講演し、参加者の皆さんは熱心に聴き入っていました。また、道の駅摩周温泉付近の施設見学も行いました。

10月17日

## エゾシカ肉のおいしさを知って 「くしろふるさと愛食月間」で地産地消の給食



エゾシカ肉を生かした学校給食が10月17日、町内小中学校で提供されました。釧路管内町村会で取り組む、活力ある農畜産業プロジェクトの一環です。10月を「くしろふるさと愛食月間」とし、地域の特色を生かした学校給食を通して、地産地消や食育の向上を図ることが目的です。今回は、農林業被害をもたらしているエゾシカが活用可能な資源であることから、管内統一食材としてエゾシカ肉が取り上げられました。

エゾシカ肉を食べたことがある子どもは、クラスの半分ほど。子どもたちは焼肉風に調理されたエゾシカ肉をほおぼり「おいしい」と歓声を上げていました。